

# 提 案 ・ 要 望 書

平成 2 3 年 6 月

島 根 県

島根県政の推進につきましては、日頃から格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

本県におきましては、財政健全化をはじめとする行財政改革に全力で取り組みながら、産業振興等の各種施策を展開していますが、地域経済の停滞に加え、地域間格差の拡大などにより、行財政運営は非常に厳しい局面を迎えています。

我が国におきましては、東日本大震災に起因する広範かつ甚大な被害からの復興に向け、全国民が一丸となって取り組む必要があります。

国力を維持し、安全で安心な国土を形成するためには、地方の諸課題を解決し、地方への分散を進めることも大事です。

こうした考えに立って、平成24年度の国の予算編成と今後の施策展開において実現していただきたい事項をとりまとめましたので、特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

平成23年6月

島根県知事 溝口善兵衛

島根県議会議長 洲浜繁達

# 島根県 提案・要望事項(文部科学省関係)

## I 学校教育における竹島の指導

---

全国の子どもが竹島問題を正しく理解することは極めて重要であり、学校教育において、竹島問題を積極的に扱うよう指導を強めること。

## II 医師養成の充実等

---

厚生労働省と連携し、医師養成体制の充実や、大学によるへき地医療支援を促進すること。

- (1) 産科・外科など不足する特定の診療科を専攻する学士入学枠を国公立大学や私立大学の医学部に設けること。
- (2) 地域医療に求められている、総合的に患者を診る能力を持つ医師を養成するため、教育体制の強化を図ること。
- (3) 大学で一定の医師を確保し、へき地医療機関等へ派遣できるよう、大学勤務医師に対する処遇の改善（教育職俸給表ではなく医療職俸給表の適用による賃金水準の確保など）を行うこと。